

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS608	分類	講義科目
授業科目名	ブライダルコスメ	英文授業科目名	Bridal Cosmetic
年度	2024年度	年次	昼間部 2年 ブライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	2単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	加藤木 佐理/貝塚 智子	実務経験あり	
経歴	美容師としてサロンワーク後、ホテル、ゲストハウス等ブライダル施設にて、和装洋装全般ブライダルヘアメイク、着付師として現役で活動中。		

■授業・科目情報

学習目標	ブライダルに関わる美容の重要性を理解する 個性を生かしてきれいになる楽しさを知る 新郎・新婦のお支度の流れ、美容スタッフの動きを把握する 結婚式を迎える新郎・新婦の心理を理解する。		
教科書	『ブライダルの装美と演出』日本ホテルスクール教育センター編(2011年刊)		
授業計画	回数	内容	
	1	ブライダルコスメ基礎理論 自分の肌の状態、顔バランスを把握する	
	2	ブライダルメイク実習① 自分に合うアイブロウの形を見つける	
	3	ブライダルメイク実習② 自分に合うアイブロウを描けるようにする	
	4	ブライダルメイク実習③ 持っているアイシャドウでアイメイクを強調させる	
	5	ブライダルメイク実習④ アイライナー、ビューラー、マスカラで目をはっきりさせる	
	6	ブライダルメイク実習⑤ チークで血色を出し、透明感を引き出す。	
	7	ブライダルメイク実習⑥ リップメイクで血色感をアップさせる	
	8	ブライダルメイク実習⑦ ハイライト、シェーディングで小顔を目指す	
	9	ブライダルヘア実技講義 美容道具、専門用語を覚える	
	10	ブライダルヘア実技講義 ピンの止め方、用途を覚える 基本編み込みを作る	
	11	ブライダルヘア相モデル実習① ダウンスタイルに基本編み込みを取り入れスタイルを作る	
	12	ブライダルヘア相モデル実習② アップスタイルに基本編み込みを取り入れスタイルを作る	
	13	ブライダルヘア相モデル実習③ モデルの希望する髪型に基本編み込みを取り入れヘアスタイルを作る	
	14	ブライダルヘア相モデル実習④ モデルの希望する髪型にアイロンを使用しカールヘアを作る	
	15	ブライダルヘア相モデル実習⑤ モデルの希望する髪型に編み込みを取り入れアレンジする	
	16	ブライダルヘア相モデル実習⑥ モデルの希望する髪型にアイロンを使用しアレンジする	
	17	ブライダルヘア相モデル実習⑦ モデルの希望する髪型に合うヘアード(飾り)をつけ花嫁を作る	
	18	ブライダルヘア相モデル実習⑧ モデルの希望する髪型に合うヘアード(飾り)をつけ花嫁を作る	
	19	ブライダルヘア相モデル実習⑨ ドレスに合うヘアメイク、ヘアード(飾り)付ける	
	20	ブライダルヘア相モデル実習⑩ ドレスフィッティングし花嫁を作り総合演習	
	21	婚礼和装支度講義 和装展示 花嫁の和装の種類、基礎知識を学ぶ	
	22	婚礼和装支度講義 水化粧品体験	
	23	後期振り返り	
	24	後期試験	
授業の進め方	実際の現場での体験談や基礎知識を各回テーマに応じ、技術展示、教科書を使用して進めます。生徒に興味を持っていただくよう、自分に合ったヘアメイクを提案し、実践し自分磨きに役立ててもらいたい。		
試験の実施方法	後期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『婚礼衣装』『ブライダル総論2』		
参考書	『ブライズビューティー』世界文化社 『大人髪アレンジ』家庭画報 『まつ毛メイクの基本』成美堂出版		
学生へのメッセージ	ブライダルヘアメイクの仕事は結婚式の花嫁のヘアメイク、フィッティングを中心に新郎、ご家族、列席のヘアメイク、フィッティングなどを担当する重要な職種です。和装洋装のヘアメイクの知識を講義と講師によるデモンストレーションで学習し、受講者がブライダルヘアメイクの仕事に関心を持てるようにしたいと思います。		

以上